

## 消化器外科紹介

— 胃癌治療について —



外科 部長 上平 裕樹

当院では10人の外科医が消化器疾患をはじめ、外科領域を幅広く診療しております。今回は上部消化管を担当しております上平が、胃癌治療の解説と当院での取り組みを紹介させていただきます。

### 日本での胃癌の状況

かつて、日本では胃癌の罹患率は、他の癌と比べ圧倒的に高かったのですが、現在は徐々に低下しており、大腸癌や肺癌と同じくらいになっているようです。胃癌の発生は、ヘリコバクターピロリ菌感染と非常に強い相関がありますが、日本ではヘリコバクターピロリ菌感染者が急速に減少しているためです。将来的には胃癌は稀な癌になると予想されます。しかしながら、現在の中老年層では、ヘリコバクターピロリ菌感染率が高いため、日本の人口構成を考えると、あと20年くらいは胃癌の罹患数は大きくは減らないものと思われます。

### 胃癌治療の概略

リンパ節転移がないと考えられる早期の胃癌は、胃カメラを使って切除することができます。これはESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)という手技で、胃の容積を減らすことなく治すことができるため、大変有用な治療法ですが、症例は非常に限られます。ESDの適応とならない胃癌では、多くの場合、胃切除手術が必要となります。化学療法(抗癌剤など)も着実に進歩しておりますが、通常化学療法のみで胃癌を根治させることはできません。従って、胃癌治療の主役は未だに外科手術です。

### 胃癌手術

胃癌手術の基本は胃切除+胃の周囲のリンパ節切除(郭清)です。このリンパ節郭清という手技は癌の根治という意味では非常に重要です。胃の周囲に数個のリンパ節転移があっても、遠隔転移がなければ、手術によって高い確率で胃癌を治癒させることができます。

胃切除はほとんどの場合、幽門側胃切除(胃の出口側2/3以上を切除)、胃全摘、噴門側胃切除(胃の入口側1/3~1/2を切除)のいずれかが選択されます。胃癌の部位、大きさ、深さ、リンパ節転移状況などを総合的に判断して決められます。しかし、胃癌では癌の拡がりを肉眼で診断することはしばしば難しく、適切な胃切除範囲を決定することは必ずしも容易ではありません。

胃癌は胃の中央から出口側に発生することが多いため、一番多い手術は幽門側胃切除です。癌が思ったより口側へ拡がっていた場合は、胃全摘になることもあります。当院では術中病理検査を利用して、少しでも胃を残すように心がけています。

噴門側胃切除は、胃上部の早期癌や、近年増加傾向と言われている食道胃接合部癌(食道と胃の境界付近にできた癌)で選択されます。以前は、これらの癌も胃全摘が行われることが多かったのですが、当院ではなるべく胃を残す方針にしています。

胃の喪失は術後の食生活の悪化を来し、QOL(生活の質)を低下させます。癌の根治性を担保しながら、術後の機能障害をどれだけ防げるか、ここが胃癌手術のデリケートなところなのです。

### 《腹腔鏡下胃切除術》

腹腔鏡手術は術後早期における患者さんの負担を軽減するため、胃癌手術でも普及してきております。当院でも早期の胃癌では、原則として腹腔鏡下に胃切除手術を行っております。切除だけでなく再建も腹腔内で行うことが多く、以前よりさらに手術創を縮小できています。

進行胃癌では、まだ安全性や長期成績のデータがないため、胃癌治療ガイドラインでは推奨しておらず、当院でも慎重に適応を判断しようと思っております。

### 化学療法(抗癌剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬など)

近年、オキサリプラチン、ラムシルマブ、ニボルマブなどの薬剤が相次いで胃癌に承認されました。化学療法の進歩により、進行胃癌に対する治療戦略が変わってきています。どの段階でどのような化学療法を手術に組み合わせるかが、治療成績を上げるために非常に重要です。従って、外科医にも化学療法に関する知識が必要であり、常に新しい情報に目を配るようにしています。

### おわりに

超高齢化を迎えている日本においては、心臓・肺などの重要臓器障害や様々な合併疾患を抱えた癌患者さんが増えています。当科では、他科とも緊密に連携をとり、そのような方にも手術が必要であれば、積極的に対応するようにしておりますので、お気軽にご相談いただければ幸いです。



腹腔鏡下胃切除術

### 外科外来担当表

		月	火	水	木	金	土
外科	午前	上平 梅友松 村岡 友松	渡邊 加賀城 担当医	加賀城 河田波多野 波多野 柚木	柚木 上平波多野 波多野 田村	河田 渡邊 担当医	担当医
	午後	波多野 田村	手術	梅岡	木村 友松	手術	—
乳腺外来	午後	友松	—	—	梅岡	—	—
ヘルニア外来	午後	—	—	加賀城	—	—	—

※「担当医」は、外来診療が可能な医師が診療します。(不定期)